

# 鎌倉市民「第九」コンサート

ルードヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン：交響曲 第9番 ニ短調 Op.125 〈合唱〉  
Ludwig van Beethoven: Symphonie Nr.9 d-moll Op.125

- 第I楽章 アレグロ・マ・ノン・トロポ・ウン・ポコ・マエストロ  
(快活に、しかし過ぎないように、やや荘厳に) ニ短調 4分の2拍子
- 第II楽章 モルト・ヴィヴァーチェ  
(きわめて速く、いきいきと) ニ短調 4分の3拍子
- 第III楽章 アダージョ・モルト・エ・カンタービレ  
(ゆっくりと、そしてきわめて歌うように) 変ロ長調 4分の4拍子
- 第IV楽章 プレスト  
(きわめて速く) ニ短調 4分の3拍子



川合良一

指揮

3歳よりヴァイオリンを始める。1972年東京藝術大学音楽学部指揮科に入学。1975年安宅賞を受賞。1976年東京藝術大学音楽学部指揮科を卒業。指揮者、故金子登、小林研一郎、エルヴィン・ホルンの各氏に師事。また、来日したチェコ・スロヴァキア(当時の)名指揮者、故ズデニェク・コシウケ氏にも、親しく教養を受ける。1977年読売日本交響楽団主催の、セルジウ・チウリビダック指揮者講習会に参加。1980年～1987年現代音楽演奏グループ「アンサンブル・ムジカ・ブラクティカ」を結成。指揮者、ディレクターとして数多くのコンサートを指揮。NHK等に録音、放送される。1988年東京ユース・シンフォニー・オーケストラを率いて、オーストラリアで開催された国際青少年オーケストラ祭に参加。六都市で演奏する。現在、日本指揮者協会会員、かながわ合唱指揮者クラブ会員、北鎌倉女子学園講師。鎌倉生まれ、在住。



亀田真由美

ソプラノ

東京藝術大学別科修了後、洗足学園大学音楽科卒業。見島百代、中村浩子、奥村淑子、中山第一の各氏に師事。横的なコロラトゥーラ・ソプラノとして「魔笛」の夜の女王役でデビュー以来、二期会公演をはじめ多くの公演に出演している。【後宮よりの逃走】のコンスタンツェ、「ボントの王ミドリグナーテ」のアスパルジャ、「劇場支配人」のヘルツ夫人、「シンデレラ」(マズネー)の妖精の女王等のコロラトゥーラの難役に加え、「ドン・ジョヴァンニ」【オルフェオとエウリディケ】「ヘンゼルとグレーテル」【金閣寺】(日本初演)等に出演している。1988年より海外都市10ヶ国でリサイタルやコンサートに出演。また「第九」や宗教曲等の独唱他、リサイタルも回を重ね、日本歌曲の分野でも意欲的に活動している。現在、二期会会員、洗足学園大学講師。



稲本まき子

アルト

東京藝術大学卒業、同大学院修了。戸田敏子、田中伸枝、見島百代の各氏に師事。NHK音楽オーディションに合格しブラームスの歌曲で出演する。コンサートではバッハ「ヨハネ受難曲」「マニフィカート」ヘンデル「メサイア」モーツァルト「戴冠ミサ」ベルゴレージ「スタバト・マーテル」ヴィヴァルディ「グローリア」等の宗教曲や「第九」のアルトとして活躍している。オペラは「リゴレット」のジョヴァンナでデビュー。「フィガロの結婚」のマルチェリーナ「魔笛」の侍女「コシファン・トゥッテ」のドラベラ「アルバート・ヘリグ」の母親などを演じている。昭和音楽大学、北鎌倉女子学園、アブカルチャーセンター講師。横浜シティーオペラ、鎌倉音楽クラブ会員。



小林彰英

テノール

東京藝術大学音楽科卒業、同大学院修了。文化庁オペラ研修所第6期生修了。第16回イタリア音楽コンコロソ・テノール特賞受賞。文化庁在外研修員としてイタリアに留学。在伊中、第8回エルコラーノ国際音楽コンクールで第2位入賞。オペラでは、二期会「メリン・ウイロ」のカミーユ、「ジュネレントラ」のドン・ラミーロ、「こうもり」のアルフレード、東急Bunkamura「魔笛」のタミーノのほか、「ナクス島のアリアドネ」アリアドネ、「パトリリスとベネディクト」ベネディクト、「オーリ伯爵」オリー、「セヴィリアの理髪師」アルマヴィーヴァ等歌っている。またコンサートでは、N響定期ラヴェル「子供と呪文」、都響定期ハイデン「四季」、東響第400回定期記念演奏会シェーンベルク「モーゼとアロン」、日フィル・プリテン「セレナード」に出演。その他、ヘンデル「メサイア」、ベートーヴェン「第九」等の演奏会で、多くの主要オーケストラにソリストとして出演。現在、東京音楽大学、東京藝術大学講師を務める。二期会会員。



太田直樹

バリトン

東京藝術大学音楽科卒業、同大学院修了。シュトゥットガルト音楽大学修了。帰国後オペラ研修所8期を修了。声楽を伊藤良行、ギンター・ライヒ、ドイツ歌曲をコンラート・リヒターの各氏に師事するほか、90年～04年草津及びドイツにおいてエルスト・ヘリガー氏のマスタークラスに参加。92年研修所修了公演「ジュネレントラ」を皮切りに、二期会公演、東京室内歌劇場公演、長野五輪記念オペラ「普光寺物語」等多数出演。一方ドイツ歌曲を中心としたリサイタルや演奏会も多く、最近、浜離宮朝日ホール・ヴォルフ歌曲全曲演奏会シリーズ、草津夏期国際音楽祭等にも出演。桐朋学園芸術短期大学講師。東京都立芸術高校講師。二期会会員。東京室内歌劇場会員。東京オペラプロデュース・メンバー。

## 鎌倉交響楽団

管弦楽

鎌倉市民によるアマチュア管弦楽団として昭和38年に発足。現在団員120名を超える。春と秋に定期演奏会、3月にファミリーコンサート、鎌倉市の幼稚園協会による園児のための演奏会他、年2回の室内演奏会などを継続して行っている。平成11年には、鎌倉・藤沢姉妹都市提携20周年を記念して両市で第九演奏会を、平成14年には、園創立40周年記念演奏会を春・秋2回開催。団員の年齢層が学生から高齢者までと幅広く、職業も東京・横浜への通勤者、主婦、医師、教員と多彩であることが特徴である。近年はクラシックの古典に加え近現代の基本的な作品にも芸術的に挑戦するとともに、地元鎌倉に密着した活動により力を入れるなど、音楽文化のリード役としての活動を志している。鎌倉市民「第九」コンサートへの参加は4回目となる。

鎌倉市民「第九」コンサート合唱団 今年、公祭で集まった市民合唱団。9月より13回の練習を重ねて本日を迎える。

合唱

合唱指揮 川合良一  
合唱練習ピアノ伴奏 飛松利子  
ヴォイストレーナー 橋本静一

# Beethoven 第九

Symphonie Nr.9 d-moll Op.125  
ベートーヴェン：交響曲第9番 ニ短調 Op.125 〈合唱〉

平成17年度鎌倉市民「第九」コンサート



2004.12.19 ©Kobin Yukawa

- 指揮 川合良一
- ソプラノ 亀田真由美
- アルト 稲本まき子
- テノール 小林彰英
- バリトン 太田直樹
- 管弦楽 鎌倉交響楽団
- 合唱 鎌倉市民「第九」コンサート合唱団
- 合唱指揮 川合良一

2005 12.18. SUN 開演 15:00 会場 鎌倉芸術館大ホール  
主催： 鎌倉市芸術文化振興財団 協力： 鎌倉音楽クラブ



# 鎌倉市民「第九」コンサート合唱団

ルードヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン：交響曲 第9番 ニ短調 Op.125 《合唱》

Ludwig van Beethoven: Symphonie Nr.9 d-moll Op.125

鎌倉芸術館年末恒例の鎌倉市民「第九」コンサート公演にむけて  
300名近くの仲間が集い、9月より十数回の練習を重ねてきました。

「ともに声を合わせ、心を合わせて」作り上げてきた合唱の成果を、今日ここ「鎌倉」で披露します。

指揮・川合良一、

管弦楽・鎌倉交響楽団、

ソリスト・亀田真由美、稲本まき子、小林彰英、太田直樹による

「第九」の世界をどうぞお楽しみください。

## 頌詩《歓喜に寄す》 ODE》AN DIE FREUDE《

原詩：フリードリヒ・フォン・シラー Friedrich von Schiller  
対訳：喜多尾道冬

O Freunde, nicht diese Töne!  
Sondern laßt uns angenehmere anstimmen  
und freudenvollere!

Freude, schöner Götterfunken,  
Tochter aus Elysium,  
Wir betreten feuertrunken,  
Himmlische, dein Heiligtum!  
Deine Zauber binden wieder,  
Was die Mode streng geteilt:  
Alle Menschen werden Brüder,  
Wo dein sanfter Flügel weilt.

Wem der große Wurf gelungen,  
Eines Freundes Freund zu sein,  
Wer ein holdes Weib errungen,  
Mische seinen Jubel ein!  
Ja, wer auch nur eine Seele  
Sein nennt auf dem Erdenrund!  
Und wer's nie gekonnt, der stehle  
Weinend sich aus diesem Bund.

Freude trinken alle Wesen  
An den Brüsten der Natur:  
Alle Guten, alle Bösen  
Folgen ihrer Rosenspur.  
Küsse gab sie uns und Reben,  
Einen Freund, geprüft im Tod:  
Wollust ward dem Wurm gegeben,  
Und der Cherub steht vor Gott!

Froh, wie seine Sonnen fliegen  
Durch des Himmels prächt'gen Plan,  
Laufet, Brüder, eure Bahn,  
Freudig, wie ein Held zum Siegen.

Seid umschlungen, Millionen,  
Diesen Kuß der ganzen Welt!  
Brüder! Über'm Sternenzelt  
Muß ein lieber Vater wohnen.  
Ihr stürzt nieder, Millionen?  
Ahnest du den Schöpfer, Welt?  
Such' ihn über'm Sternenzelt!  
Über Sternen muß er wohnen.

ああ友よ、そんな調ではだめなのだ！  
声を合わせてもっと楽しくたおうではないか、  
もっとよろこびにあふれる調で！

よろこび、それは神から発する美しい火花、  
楽園の遺わす美しい娘  
わたしたちは熱い感動の思いに突き動かされて、  
気高いよろこびよ、おまえの国へ歩み入る！  
おまえは世のしきたりがつめたく引き裂いたものを、  
不思議な力でふたたびとけ合わせる。  
おまえのやさしいつばさに覆かれると、  
すべてのものは同胞となる。

心の通じ合える真友を得るといふ  
むずかしい望みのかんたなもの、  
気だてのやさしい妻をめとることができたものも、  
よろこびの気持ちを声に出して合わせよ！  
そうだ、この広い世のなかでたったひとりでも  
心をわかち合える相手がいると言えるものも相すのだ！  
だがそれさえできぬものは、よろこびの仲間から  
ひと知れずみじめに去って行くがよい。

すべてのものは自然の胸にいだかれ、  
その乳房からよろこびをいっぱい飲んでいる。  
操正しいひとも邪なものもみなすべて  
ばらの香りに誘われて自然のふところへ入って行く。  
自然はわたしたちにくちづけとふどうと  
死の試練をくりぬけた友を与えてくれた。  
快樂などはうじ虫に投げ与えてしまうと、  
知と正を司る天使が神のまえに姿をあらわす！

よろこびにあふれて、ちょうど満天の星々が  
壮大な夜の夜空を悠然とめぐるように、  
同胞よ、おまえたちも与えられた道を歩むのだ  
よろこびに勇み、勝利の大道を歩む英雄のように。

たがいにいだき合うのだ、もろびとよ。  
全世界のひとたちとくちづけをかわし合うのだ！  
同胞よ！満天の星々のかなたには  
父なる神はかならずやおわしますのだ。  
そうすればおまえたちはひれ伏すか、もろびとよ。  
この世のものたちよ、おまえを創造した神がわかるか。  
満天の星々のかなたに神を求めよ！  
星々のかなたに神はかならずやおわしますのだ。

### ソプラノ

井草 睦子  
石井 知美  
大野 仁美  
上野 厚子  
内田 昭子  
浦野 圭子  
遠藤 千穂子  
太田 幸子  
大橋 恵子  
大山 康世  
小田 富美子  
小原 恵津子  
小籠 有友子  
菊浦 さおり  
菊池 真理子  
木村 玲子  
倉富 けい子  
桑原 英里子  
古中 正江  
近藤 裕美  
佐野 美美  
下池 奈穂  
杉 ひろ子  
杉山 恵子  
鈴木 頼子  
田島 綾子  
田辺 睦子  
田辺 佳子  
土谷 鏡子  
土谷 美砂子  
露木 弥生  
手塚 延枝  
仲川 こそえ  
中根 幸子  
並木 久枝  
中村 志乃  
能登 八軒子

### アルト

伊沢 京子  
石井 和代  
上田 眞智子  
遠藤 登世子  
大倉 洋子  
太田 直子  
大高 悦子  
大竹 由美子  
大谷 博子  
大本 洋子  
岡本 久美子  
興津 悦子  
小沼 かつお  
河村 富子

### テノール

会田 政信  
石井 蔵之助  
石倉 啓三  
伊東 照郎  
衣藤 晃一  
岩瀬 功  
若沼 伸充  
馬岡 利孝  
江口 俊樹  
大板 昌男  
尾関 武  
唐津 貴家  
菅家 正純  
鬼澤 久坂

### バリトン

長谷川 裕子  
羽田 かほる  
花岡 久仁子  
浜名 曉美  
原田 曉代  
伴 和子  
平野 いずみ  
小川 千恵子  
藤本 夏子  
古坂 茂子  
堀江 宏子  
増田 松枝  
松本 久美子  
真室 泰子  
水谷 光子  
百瀬 光子  
森田 康子  
森川 英子  
山崎 久枝  
吉岡 悠子

### バス

天田 雅宏  
荒木 隆一  
飯見 星一  
石井 幸男  
磯田 幸雄  
坂垣 大幸  
板垣 信介  
妹川 聡  
岩田 剛  
上田 高夫  
鶴澤 匡弘  
大倉 栄一  
大沢 智光  
小川 智省  
奥 忠雄  
尾原 勇  
尾花 治雄  
賀川 喜三郎  
川島 隆  
林 利雄  
橋本 光郎  
北條 茂  
松本 正  
峯岸 市太郎  
百瀬 春生  
山田 善男  
山本 善弘  
幸 俊二  
吉岡 祥二  
朝彦

### チェロ

飯田 達男  
梶 淳子  
佐藤 洋子  
重兼 寿夫  
志村 篤子  
鈴木 達彦  
中井 良樹  
中野 太一朗

### フルート

西山 優子  
若山 五郎  
ハス  
福沢 定彦  
大内 達郎  
佐藤 正安  
中村 孝之  
福島 善哉  
丸 陽子  
矢野 健  
渡辺 均  
チェロ  
藤田 秀夫  
梶 美奈子  
高橋 弘子  
中澤 茉莉子  
オーボエ  
紅林 優志  
中橋 英純

### クラリネット

山崎 一哉  
山本 賢二  
クラリネット  
内田 千枝子  
片山 眞知子  
鈴木 美緒  
前沢 実  
ファゴット  
鹿倉 健太  
松本 祐子  
三原 一真  
矢吹 紀子  
ホルン  
芥川 敬  
白井 賢司  
露木 朋子  
福地 亜希  
宮崎 敏幸

### トランペット

津金 勝枝  
森 久仁子  
トロンボーン  
有賀 功  
瀬島 一海  
府川 創作  
パーカッション  
今城 信彦  
高橋 正彦  
高橋 俊之  
保田 登美

### 市民スタッフ

大島 佳子  
林 英雄  
秋葉 勲  
大西 智絵  
加藤 明子  
加納 敦子  
小林 匡樹  
小松原 利枝  
小山 俊一

※印：鎌倉芸術館の奨励員、★印：鎌倉の特殊都市交流として毎年この第九の合唱に参加してくださっている若手の方々です。

### 鎌倉交響楽団

第1ヴァイオリン 青柳 由紀 井上 康男 遠藤 勝智 大野 孝士 小原 治子 河原 寛 河本 圭三 五味 晶子 五味 俊成 高橋 けい子 船島 茂樹 尾代 俊奈 富岡 陽子 富岡 孝嗣 堀田 昌希 山岡 祐介	第2ヴァイオリン 新井 俊成 有田 静 石橋 智子 宇多 綾子 大谷 多満江 川西 清美 重兼 文恵 白水 千晶 菅井 直介 鈴木 垂矢子 菅根 民子 高橋 良子 徳田 みずえ 中橋 美木子 馬場 潔子 福澤 紀美代 松井 一正 八木 育江	ヴァイオリン 波島 純子 小原 克馬 梶 成彦 佐々木 敬史 田中 順子 中川 孝之 中村 忠 正木 暮身 三門 サカエ 水上 清 宮下 重美	チェロ 飯田 達男 梶 淳子 佐藤 洋子 重兼 寿夫 志村 篤子 鈴木 達彦 中井 良樹 中野 太一朗	西山 優子 若山 五郎 ハス 福沢 定彦 大内 達郎 佐藤 正安 中村 孝之 福島 善哉 丸 陽子 矢野 健 渡辺 均	フルート 藤田 秀夫 梶 美奈子 高橋 弘子 中澤 茉莉子	オーボエ 紅林 優志 中橋 英純	山崎 一哉 山本 賢二 クラリネット 内田 千枝子 片山 眞知子 鈴木 美緒 前沢 実 ファゴット 鹿倉 健太 松本 祐子 三原 一真 矢吹 紀子 ホルン 芥川 敬 白井 賢司 露木 朋子 福地 亜希 宮崎 敏幸	トランペット 津金 勝枝 森 久仁子 トロンボーン 有賀 功 瀬島 一海 府川 創作 パーカッション 今城 信彦 高橋 正彦 高橋 俊之 保田 登美	市民スタッフ 大島 佳子 林 英雄 秋葉 勲 大西 智絵 加藤 明子 加納 敦子 小林 匡樹 小松原 利枝 小山 俊一
--	--	--	---	---	---	------------------------	---	---	--

## 鎌倉芸術館

KAMAKURA PERFORMING ARTS CENTER

〒247-0056 鎌倉市大船6-1-2 TEL.0467-48-5500(代)/FAX.0467-48-5600  
 ■鎌倉芸術館ホームページ [www.kamakura-arts.or.jp/kpac/](http://www.kamakura-arts.or.jp/kpac/)  
 ■鎌倉芸術館Eメール [www.kamakura-arts.or.jp/kpac/](mailto:www.kamakura-arts.or.jp/kpac/)  
 チケットのお申し込み  
 お問い合わせ(9:00-19:00) 鎌倉芸術館チケットセンター TEL.0467-48-4500

**鎌倉市民「第九」コンサート**  
**F M 放送のお知らせ**  
 本日の公演の様子が、鎌倉FM放送で放送されます。  
 放送日：平成17年12月28日(水)  
 午後9時～午後10時28分  
 番組名：「クラシック音楽への誘い」  
 周波数：82.8MHz